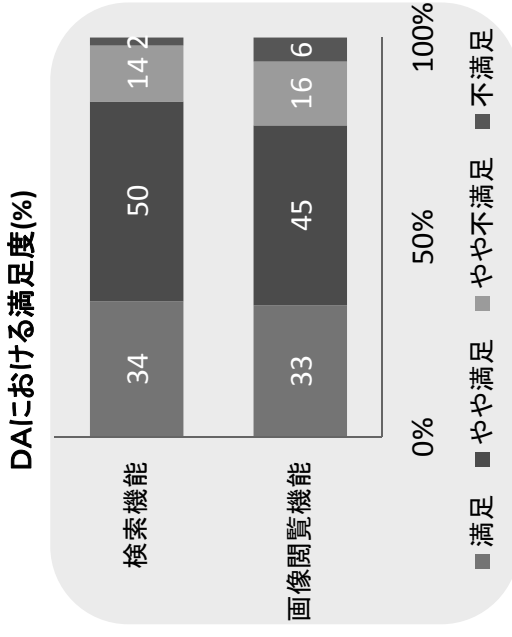


平成27年度国立公文書館デジタルアーカイブ(DA)の利用状況について アンケート集計結果(概要)

○方法: DAトップページにおけるウェブアンケート ○期間: 平成28年1月8日(金)～2月29日(月) ○回答数: 88件

- 選択肢中の最多回答(回答数に占める割合)
 年齢層、性別 : 30～49歳(52%)、男性(68%)
 利用場所 : 自宅(66%)、その他職場(13%)
 DAの利用目的 : 研究や調査に利用するため(48%)、
 : 特に決まっていない(14%)、教材資料に利用するため(12%)
 どこで知ったか : インターネットで(33%)
 主に利用する箇所 : 特に決まっていない(36%)、
 : 「公文書を探す、見る」から「公文書」を利用(32%)
 検索機能の満足度 : 満足(34%)、やや満足(50%) 計: 84%
 画像閲覧機能の満足度 : 満足(33%)、やや満足(45%) 計: 78%



- 検索機能、目録情報に関する主な意見
 - 寄贈文書系統は階層等未整理のため、最後は力技で見なければならぬ点
 - 検索件数が1000を越えるとソートができない点
- 画像閲覧機能の使い勝手に関する主な意見
 - データが高精度なためだとは思いますが、レスポンスが遅いと感じます。
 - リンクをしやすいように各資料の個別URLを詳細画面などに表示していただけると助かります。
- その他
 - 資料の利用と関心の向上の為にSNSへの投稿がより手軽になるようにソーシャルボタンを設置して欲しい。
 - 画像コンテンツの転載についての指針を整備してほしいです
- 主なデジタル化を希望する資料
 - 内閣文庫、寄贈・寄託文書、戦争関係資料
- 国立公文書館のグッズ(有料)について:
 - メモ帳・ノート・付箋(20%)、クリアファイル(14%)、和綴じキット(14%)、マスキングテープ(13%)

国立公文書館のグッズ(有料)について(%)

